2020 年２月　地域の歴史に親しむ講座

佐屋路の歴史と今昔風景

今から 380 年以上前の江戸時代はじめ、東海道の脇街道として海部津島地域に整備された「佐屋路」。熱田から佐屋・桑名を結ぶ東海道の迂回路として多くの人々が往来していました。また津島神社参詣や天王祭見物の人々も多数利用しました。

今回、佐屋路に関するさまざまな絵図や写真を紹介しながら、当時の街道や宿場の様子を解説します。

日　　時　　２０２０年　２月１５日（土）

午後 2 時～3 時半　（受付 1 時 30 分より）

講　　師　　園田俊介氏　（津島市立図書館長）

場　　所　　津島図書館　２Ｆ大集会室

＜注意＞　事前申し込みは不要です。

佐屋街道・神守駅（神守宿）

津島牛頭天王社（津島神社）のおかげ参り：江戸後期

問合せ先

津島市立図書館

☎０５６７－２５－２１４５